



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場会社名 株式会社 石井鐵工所 上場取引所 東
 コード番号 6362 URL <http://www.ishii-iiw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 宏治
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理部長 (氏名) 藤本 豊 TEL 03-4455-2500
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,261	3.5	120	△74.7	214	△64.6	93	△70.8
26年3月期第2四半期	4,116	△39.5	474	12.1	606	81.2	318	64.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 160百万円 (△70.9%) 26年3月期第2四半期 552百万円 (275.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	2.52	—
26年3月期第2四半期	8.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	19,946	9,276	46.5	251.60
26年3月期	19,488	9,300	47.7	252.18

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 9,275百万円 26年3月期 9,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	37.8	500	△44.9	500	△55.9	300	△53.6	8.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	37,840,000株	26年3月期	37,840,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	973,075株	26年3月期	972,302株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	36,867,237株	26年3月期2Q	36,867,927株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記数値とは異なる場合があります。なお業績予想に関する事項は〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業の業況感が総じて良好な水準を維持し、個人消費も駆け込み需要の反動の影響が和らぐなど、引き続き緩やかな回復基調が続いているものの、生産や輸出面を中心に弱めの動きも見られました。

このような情勢の下で、当社グループは平成24年4月にスタートした三ヶ年経営計画に沿って、長期的・持続的成長を目指して諸施策に取り組んでまいりました。

鉄構事業においては、受注高は、前年同四半期に比べ13億10百万円増加し、34億56百万円（前年同四半期比61.1%増）となりました。

売上高は、海外大型案件の工事進捗などにより、36億57百万円（前年同四半期比3.9%増）となりましたが、営業損益は、工事原価の高騰などにより、2億41百万円の営業損失（前年同四半期は営業利益1億26百万円）となりました。

不動産事業においては、売上高は賃貸収入の増加により6億4百万円（前年同四半期比1.2%増）となり、営業利益も売上の増加に加え営業費用が減少したことにより、3億61百万円（前年同四半期4.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億58百万円増加の199億46百万円となりました。これは仕掛品の増加などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億82百万円増加の106億69百万円となりました。これは短期借入金や前受金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少の92億76百万円となりました。これは、配当金支払いに伴う利益剰余金の減少などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国経済の先行きは、各種政策の効果により緩やかに回復していくことが期待されますが、海外景気の下振れなどにより景気を下押しするリスクがあります。

このような状況の下、当四半期末日現在においては、鉄構事業は売上・工事原価とも当初予想から大きな変化はなく、また、不動産事業の業績も、賃貸収入が安定していることなどから当初予想通りと予想しております。

以上により、業績予想（平成26年8月7日発表）の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,245,095	2,129,738
受取手形及び売掛金(純額)	5,310,325	4,234,324
商品及び製品	331	127
仕掛品	1,342,475	1,779,995
原材料及び貯蔵品	1,694	1,694
その他	470,386	457,002
流動資産合計	8,370,308	8,602,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,593,047	6,470,930
土地	2,017,038	2,017,038
その他(純額)	130,843	371,094
有形固定資産合計	8,740,929	8,859,063
無形固定資産	45,831	42,033
投資その他の資産	2,330,935	2,442,436
固定資産合計	11,117,696	11,343,533
資産合計	19,488,004	19,946,417
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,226,794	1,600,466
短期借入金	2,200,000	2,900,000
未払法人税等	190,937	112,233
前受金	671,008	1,159,192
引当金	117,680	117,967
その他	126,061	164,595
流動負債合計	5,532,481	6,054,454
固定負債		
繰延税金負債	973,420	994,613
役員退職慰労引当金	210,240	216,840
退職給付に係る負債	473,449	480,701
長期預り保証金	2,998,000	2,923,049
固定負債合計	4,655,110	4,615,204
負債合計	10,187,592	10,669,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,892,000	1,892,000
資本剰余金	1,390,995	1,390,995
利益剰余金	5,717,039	5,625,711
自己株式	△161,761	△161,964
株主資本合計	8,838,273	8,746,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469,901	525,800
為替換算調整勘定	△10,719	2,995
その他の包括利益累計額合計	459,181	528,795
少数株主持分	2,956	1,220
純資産合計	9,300,412	9,276,758
負債純資産合計	19,488,004	19,946,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,116,586	4,261,999
売上原価	3,103,109	3,576,234
売上総利益	1,013,476	685,764
販売費及び一般管理費	538,758	565,567
営業利益	474,717	120,197
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,614	21,230
為替差益	129,833	82,383
その他	12,193	12,838
営業外収益合計	164,640	116,451
営業外費用		
支払利息	18,538	19,520
支払手数料	1,911	1,384
保険解約損	8,129	-
その他	4,662	1,126
営業外費用合計	33,241	22,031
経常利益	606,117	214,616
特別損失		
固定資産除却損	86,034	1,146
関係会社整理損失引当金繰入額	-	16,800
土壌浄化費用	-	13,700
その他	8,012	-
特別損失合計	94,046	31,646
税金等調整前四半期純利益	512,070	182,970
法人税、住民税及び事業税	186,370	108,716
法人税等調整額	8,829	△16,983
法人税等合計	195,199	91,733
少数株主損益調整前四半期純利益	316,870	91,237
少数株主損失(△)	△2,081	△1,773
四半期純利益	318,952	93,010

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	316,870	91,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	234,351	55,899
為替換算調整勘定	941	13,752
その他の包括利益合計	235,293	69,651
四半期包括利益	552,164	160,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	554,137	162,624
少数株主に係る四半期包括利益	△1,973	△1,736

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鉄構事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,518,943	597,643	4,116,586	—	4,116,586
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,518,943	597,643	4,116,586	—	4,116,586
セグメント利益又は損失 (△)	126,053	347,780	473,833	884	474,717

(注) 1. セグメント利益の調整額884千円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鉄構事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,657,083	604,915	4,261,999	—	4,261,999
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,657,083	604,915	4,261,999	—	4,261,999
セグメント利益又は損失 (△)	△241,889	361,823	119,934	262	120,197

(注) 1. セグメント利益の調整額262千円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。